

安中市 議会だより



◆発行日 令和3年4月23日 ◆発行 安中市議会 ◆編集 安中市議会報編集委員会 ◆印刷 碓氷印刷株式会社



西毛広域幹線道路 (安中工区) 開通

令和3年安中市議会第1回定例会は、2月25日から3月17日までの21日間の会期で開催されました。この定例会に市長から提出された議案は、専決処分承認について2件、条例の制定など51件、令和3年度予算関係8件でした。

また、議員提出議案として条例の一部改正が1件提出されました。

定例会のあらまし

◇25日〓本会議 会期の決定、専決処分を2件承認し、議案49件を上程(内6件を即決)。議案を各委員会に付託。施政方針。

◇26日〓本会議 令和3年度予算関係8議案を上程。予算審査特別委員会を設置、同委員会に付託。

◇2・3・4日〓

予算審査特別委員会

◇5日〓総務文教常任委員会

◇8日〓福祉民生常任委員会

◇9日〓経済建設常任委員会

◇11・15日〓本会議 一般質問

◇17日〓本会議 委員長報告、質疑、討論、採決。議案2件を追加

上程。市長提出議案53件を可決。議員提出議案1件を可決。閉会。

一般質問

今定例会における一般質問は、3月11日と15日に行われ、10名の議員が市政全般について、当局の所信をただし、活発な議論が展開されました。質問者全員の質問と答弁の要旨を質問者の原稿に基づき発言順に掲載しています。

PCやスマホでも

議会をご覧ください!

次の定例市議会は、6月11日～6月24日までの予定です。



こばやし かつゆき
小林 克行
(民声クラブ)

新型コロナウイルス感染拡大防止・ICT教育について

ワクチン接種について

問 接種のスケジュールは。

答 優先順位としては、まず、医療従事者等、次に65歳以上の高齢者、そして60歳から64歳の方、その他の方の順です。対象者数は、医療従事者が約1700人、高齢者が約2万人、基礎疾患を有する方が約3600人、高齢者施設等従事者が約850人、60歳から64歳の方が約3800人、その他の方が約2万6800人です。高齢者の接種は4月19日以降、その他は未定です。

問 市民の希望はわかりつけ医での接種が多いと思うが、接種の方法は。

答 医療従事者の接種は公立碓氷病院を中心に、計5つの病院で開始し、その後の高齢者等の接種は5病院で個別接種を実施する予定です。その他の個別接種は医師会と調整中です。集団接種は、市有施設の活用を予定し

ています。

GIGAスクール構想について

問 端末の故障の対応は。

答 導入1年目は保証期間ですが、2年目以降も極力保護者に負担が生じないよう対応します。

問 他市でも成果のあるオンライン授業の不登校支援への活用は。

答 良い先行事例は積極的に取り入れます。

問 学校教育情報化推進計画を策定すべきでは。

答 現在、策定を進めています。



導入されるタブレット端末



ながしまようこ
長嶋陽子
(公明党)

誰もが暮らしやすいまちづくり・
人口減少対策について

障害者差別解消法における取り組みについて

問 DET研修の必要性は。

答 障がい者の社会参加や多様性に基づいた共生社会を作るため対話型、発見型の研修によって職員の意識を変え、差別の撤廃と合理的配慮について理解を求めため研修は必要と考えます。

問 本市での開催状況は。

答 令和元年度に初めて市職員に実施し、30人が受講しています。障がいを持つ方と接し、受講する中で、心のバリアフリーの重要さや何が障がいであるかを理解することで、今後の業務に活かすことができるかと好評でした。

問 今後の開催予定は。

答 令和3年度は、開催方法も工夫するなどして、引き続き実施していきたいと考えています。また、障がいを理由とする差別の解消に向けて、市民や事業所に対しても研修の周知や推進を

していきます。

問 障がい者施策について

答 視覚障がいがある方への情報提供の手段として、広報紙等に音声コードを導入してはどうか。

問 障がいのある人が、自立でき

安心して暮らせる共生社会の実現に向け、コミュニケーションや生活に必要な情報を入手する手段を自由に選択することができよう、情報の提供方法を更に充実していきます。

その他、1項目を質問しました。



DET (障害平等研修) の様子



おぎ たかし
もたい 壘
(新政会)

第1期「安中市まち・ひと・しごと
創生総合戦略」・学校給食の施設整備について

第1期「安中市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

問 6年間の自己評価について。

答 全体的な達成率で見ると82%で一定の成果が得られたと考えています。

問 企業誘致や新規工業団地の造成実績に係る指標が低いが原因と対策は。

答 企業側に紹介できる土地が少ないことです。企業誘致を増やすためには、工業用地の新規開発や、インフラ整備、また市内既存企業の関連業種の誘致を行うことが必要です。

問 将来を見据えた、企業誘致を

市の構想に位置づける必要性は。

答 今後、総合計画や都市計画マスタープラン等をはじめとした関連計画の改定にあたっては、土地の確保・有効活用と合わせ、市の未来像をより明確にしなが

ら進めていきます。

問 誘致する業種、業態について、

市の強みを生かした誘致が必要だと思いが、見解は。

答 社会情勢が大きく変化している状況で、今後、成長性が見込まれる分野の企業、国や県の経済動向も見据えた中で、本市の特性や強みを最大限発揮できる企業誘致に引き続き取り組んでいきます。

その他、学校給食の今後の施設整備と、運営形態・給食センターの運営について質問しました。

市内に工場を置く企業



市内に工場を置く企業



おんぎお 松もとつぎ 次男 (無所属)

新型コロナウイルス感染症への対応・小中学校の適正規模及び配置・障害者の雇用対策について

ワクチン接種について

問 接種券(クーポン券)の発送時期は。

答 国のスケジュールでは、65歳以上の高齢者に対し3月下旬以降にクーポン券を発送するとの方針が示されています。続いて4月以降に、その他の人向けの発送の指示が出されると見込まれます。

問 「かかりつけ医」での個別接種についての考えは。

答 個別接種は各医療機関で実施するもので、接種者はかかりつけ医が対応可能であれば、なじみのあるかかりつけ医を選択することが想定されます。

問 高齢者施設等への入所者や接種が困難な人への対応は。

答 高齢者施設等への入所者の接種に関しては、市で入所者数や接種の希望調査を開始しています。施設の嘱託医や巡回医などが施設に出向いて接種すること

になります。

問 市のワクチン接種会場や箇所数は。

答 接種会場としては、医療従事者等の接種を公立碓氷病院を中心に、その他の4病院と合わせ5病院で接種を開始します。その後、65歳以上の市民向けに接種を開始する予定です。

また、集団接種については、市有2施設を特設会場として市医師会と協議・調整しています。その他、2項目を質問しました。



おがわつよし 小川 剛 (清風クラブ)

移住・定住施策について

移住視察の移動手段について

問 市内にレンタカー会社もないため、各駅での民間と連携したカーシェアリングやアシスト付き自転車の貸出はどうか。また、公用車の使用はできるのか。

答 シェアしての利用は、移住者だけでなく、観光面でも有効な手段です。公用車は管理規定で使用の範囲が定められています。

問 免許証を返納した高齢者の車を活用したカーシェアはどうか。

答 免許返納高齢者が使用していた自動車を再利用することは移住者向け、観光面でも可能性があるかと考えます。導入について研究、検討します。

あんなか日和について

問 働く視点を入れる事はどうか。
答 ハローワークや金融機関と連携し、移住者に有益な情報発信や相談体制を図ります。

事業所への取り組みについて

問 市内企業への物件紹介や空き家情報の周知はどうか。

答 社員寮等から市内に住居を取得し定住することは大切です。住まいりー制度等を周知し、新たな取り組みを検討します。

空き家の活用について

問 街中の景観維持のため、空き店舗を改装し事業を始める方への店舗改装費補助はどうか。

答 空き店舗を改修し活用すれば新たな魅力が発生しますので、空き家と共に活用を検討します。



安中市移住・定住 応援ナビ あんなか日和



松井田庁舎・本庁舎の耐震・小、中学校統廃合後の校舎、施設・「青天を衝け」撮影後について

問 松井田庁舎活用の考え方について

問 庁舎の現状については。

いてどのような取り組みを行うのか。

答 常時130人程度の職員が勤務しており、庁舎内の事務用スペースは現状としては概ね活用されています。

答 廃校施設の活用については地域住民の要望や民間活力の導入など、幅広い観点から最も有効な活用方法について、全庁的に検討を進めていきたいと考えています。

問 新庁舎建設後の活用や位置づけについては。

答 本市の広域な地理条件からも、松井田庁舎での行政サービスを継続するものと考えています。

問 「青天を衝け」撮影後について

問 現状と今後の対応については。

問 撮影地としてのPRは。

答 昭和34年、44年に建築され構造耐震指数も厳しい結果が出ています。大規模な改修や補強が必要で、このまま使っていくには大変難しく、対応が必要であると認識しています。

答 今後、ロケが終了し、ロケ地の公開が出来るようになりまして、一般公開を行い、ロケ地安中として誘客に努めていきたいと考えています。NHKの許可が出るまでお待ちください。

問 小、中学校統廃合後の校舎、施設について

問 今後、利活用につ

いてどのような取り組みを行うのか。

答 常時130人程度の職員が勤務しており、庁舎内の事務用スペースは現状としては概ね活用されています。

答 廃校施設の活用については地域住民の要望や民間活力の導入など、幅広い観点から最も有効な活用方法について、全庁的に検討を進めていきたいと考えています。

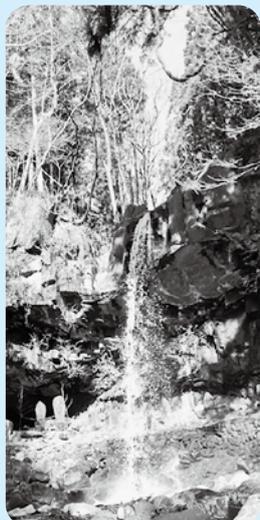
問 新庁舎建設後の活用や位置づけについては。

答 本市の広域な地理条件からも、松井田庁舎での行政サービスを継続するものと考えています。

問 「青天を衝け」撮影後について

問 現状と今後の対応については。

問 撮影地としてのPRは。



「青天を衝け」ロケ地、仙ヶ滝
安中市松井田町土塩地内



安中市の可能性について

問 新庁舎建設について

問 市長として、新庁舎建設についてどう考えているのか。

答 具体的なものはありません。市長として、どういった施設を想定しているのか。

答 市民の意見を聞きながら、しっかりと進めていきたいと考えています。

答 道の駅は、基本的な3要素プラス、本市としてはしっかりと防災機能を入れ込んだものにしていきたいと考えています。

問 市長として、行政庁舎のみの建設が複合化にしたほうがよいか、考えは。

問 WiFi整備について

答 こうしたものを作りたいというものは現在ありません。

問 市長のWiFiの認識は。

問 任期中に方向性を出す考えがあるのか。

答 WiFiは、これから必要があり、有効性があると考えます。

答 市民の声をしっかりと聴き、進めていきたいと考えています。

問 道の駅について

問 道の駅の進捗状況は。

答 道の駅は、基本的な3要素プラス、本市としてはしっかりと防災機能を入れ込んだものにしていきたいと考えています。

問 安中市総合計画実施計画書では、令和4年度に用地費として郷原・五料想定で予算化する事になってるが、この計画ありきでよいのか。

問 道の駅の進捗状況は。

答 道の駅は、基本的な3要素プラス、本市としてはしっかりと防災機能を入れ込んだものにしていきたいと考えています。

問 安中市総合計画実施計画書では、令和4年度に用地費として郷原・五料想定で予算化する事になってるが、この計画ありきでよいのか。

問 道の駅の進捗状況は。



日々老朽化する庁舎



かない ひさお
金井久男
(日本共産党安中市議員)

新庁舎建設・非鉄スラグ問題・ 都市公園について

耐震強度不足庁舎について

問 旧庁舎・中庁舎に何課、何人の職員が働いているか。

答 現在、旧庁舎・中庁舎合わせて13課、171人ほどの職員が常時勤務しています。

問 早急に、より安全な庁舎への移動について検討されたのか。

答 旧庁舎・中庁舎は耐震強度に危険性がある状態であるため、対応が必要であると認識しています。移転について引き続き検討していきます。

市民の意見の集約について

問 再度、市民の意見を聞くというが、どのようなものになるか。

答 アンケート調査は、4千人を対象に予定していますが、市ホームページやファックス、郵送等で幅広い意見を聞く予定です。

非鉄スラグ問題について

問 市内に排出していたとすれば撤去する責任があるが、なぜ明らかにしないのか。



かつては桜の名所だった琴平宮

答 市内での公共工事では確認されていません。県ではプライバシー、風評被害等を配慮して民間工事については市町村別の公表はしていません。

琴平宮の公園化について

問 松井田高校の北裏に「琴平さん」という昔からの桜の名所があるが、公園にして整備する方法があるか。

答 お宮があり、宗教上の施設と推測され、現在の状況では公園化は困難と考えます。



さくらい ひろ江
櫻井ひろ江
(日本共産党安中市議員)

太陽光発電開発への対応・新型コロナウイルス感染症対策・市の検診事業について

秋間長岩の民間太陽光発電開発の地すべり防止区域の対応について

問 令和元年12月に提出の計画は、令和2年7月に市が同意した。提出後、計画地の雨水はポンプアップして全て西側水路に流す計画に変更されたが、再流量計算をなぜ求めなかったのか。

答 排水先が県の管理水路に変更され、事業者から「県と事前協議中で、地すべり防止区域内許可申請を行う予定」との回答があり、その後、県許可の見通しがついたため、そのことも含まれているものと判断しました。

問 雨水の流末水路の安全性について

答 流末水路には、石尊山東南側からの雨水と計画地の分も流入し、豪雨等で洪水の危険が増す。市担当課内でも「この水路の洪水流量にたえる説明が必要」との見解もあり。この確認や指導・助言は行ったのか。

答 放流先水路の確認、審査は、



市内にある太陽光発電所

管理者の県において判断されるものと考え行っていない。

住民意見の反映について

問 計画書提出前事業者説明会の報告書で住民の地域の雨水流量への懸念は明らか。住民不安に寄り添い、排水先変更の説明会を指導すべきだったのでは。

答 計画変更された場合の説明会は条例で「同意となった計画において」と規定されています。その他、市の太陽光条例についてと他の2項目を質問しました。



やなぎさわ ひろゆき
柳 沢 浩 之
(清風クラブ)

感染症対策・防災減災対策について

自然災害対策について

問 東日本大震災から10年が経過した。この10年間、防災減災対策の取り組みは。

答 避難所の拡充や停電に備え、LPガス発電機の整備、災害対応ガイドブックの作成、緊急情報伝達の整備などを取り組んできました。今後も避難所の環境整備、避難先確保、情報伝達の多様化など取り組んでいきます。

問 指定避難所の備蓄食料などの整備状況は。

答 アルファ化米、クラッカー、水、毛布、組み立てトイレなどを備蓄しています。

問 食物アレルギーを持つ避難者が安心して生活できる備蓄食料の整備は。

答 アレルギー対応のアルファ化米を確保しています。今後もアレルギー対応食料を増やしていきます。

問 指定避難所へのLPガス発電機と投光器の設置状況は。

答 指定避難所46施設の内21施設に設置しています。今後も停電に備えて整備を進めていきます。

問 命と財産を守る情報伝達方法は必要。新規事業の災害時緊急情報配信サービス事業の詳細は。

答 市民への新たな情報伝達方法として固定電話への一斉配信サービスの導入を予定しています。

その他、新型コロナウイルス感染症対策、インフルエンザ予防接種について質問しました。



設置しつつあるLPガス発電機と投光器

一般会計並びに3つの特別会計と4つの事業会計を可決

令和3年度一般会計予算242億9,900万円

令和3年度各会計予算

(単位：千円)

会計区分		令和3年度予算額	令和2年度予算額	比較
一般会計		24,299,000	24,207,000	92,000
特別会計	国民健康保険	6,186,463	6,524,124	-337,661
	後期高齢者医療	852,307	821,262	31,045
	介護保険	6,940,557	6,814,976	125,581
事業会計	水道	2,414,004	2,348,189	65,815
	下水道	1,284,034	1,274,797	9,237
	病院	3,505,917	3,116,907	389,010
	介護サービス	53,292	53,945	-653
合計		45,535,574	45,161,200	374,374

予算審査特別委員会

予算は、歳入・歳出の見積りを主たる内容とし、議会の議決により成立するものです。

重要案件ですので、議長を除く議員全員による予算審査特別委員会を設置し、活発かつ慎重に審議いたしました。

審査の中で行われた主な質疑は次のとおりで、それぞれ執行部から答弁がありました。答弁の内容は、紙面の都合で省略させていただきます。

一般会計歳出

【総務費】

- 顧問弁護士との委託費と契約先、選考基準について
- 市職員の碓氷病院での人間ドック受診状況について
- 市政情報のSNS発信の現状と発信力強化について
- 庁舎建設基金積立金の計画について
- コミュニティプラザ改修の概要

と活用に向けた民間とのやり取りについて

● 地域力創造アドバイザー活用事業の効果と職員による発案について

● 道の駅事業の進捗状況と今後について

● RPA、A-OCR活用事業の概要と成果について

● 行政のテレワーク活用について

● Web会議導入の進捗状況と今後について

● 個人番号カードの現状とセキュリティ対策について

● あんなか住まいりー奨励金の概要とマーケティングについて

● 地域おこし協力隊事業の効果と今後の事業計画について

● 協力隊任期終了者への起業支援補助金と金銭面以外の支援について

● 路線バス対策補助金の減額理由について

● 新たな移動手段導入支援事業の実証実験結果と今後の事業目標について

● 路線バスの乗車状況と乗車率向上への取り組みについて

● 公共交通延伸と間仁田・岩野谷線の利用状況について

● パートナーシップ宣誓制度制定後の結婚支援事業など既存制度への対応について

● 結婚新生活支援事業補助金の増額理由と周知について

● 婚活支援事業補助金のコロナ禍における成果とA-婚活導入の考えについて

● 市内高校への主権者教育や模擬選挙などの取り組みについて

● 選挙での感染症対策について

● 地域福祉支援センターの駐車場不足への対応について

● 地域自殺対策事業の内容と自殺防止への取り組みについて

● ゲートキーパー養成講座の概要について

● 生活困窮者自立支援事業の自立相談件数とコロナ禍での支援周知について

● フードバンク活動推進事業の概要と他団体や機関との連携について

● 自立支援給付事業の概要について

● 強度行動障がい者のグループホーム受け入れと施設整備に向けた県への働きかけについて

● 障害福祉サービス事業、在宅老人福祉対策事業の減額理由と対象者への説明について

● ふれあい・いきいきサロン事業補助金の概要について

● タクシー利用券助成事業の減額理由について

● タクシー利用券助成事業の1市2制度是正に向けた検討委員会の検討状況について

● 健康増進施設恵みの湯を指定管理に移行した効果と施設の修繕費について

● 市子ども食堂連絡協議会補助金の使途と補助拡充について

● あんなかスマイルパーク管理運営事業の委託契約内容と今後の経費圧縮について

● あんなかスマイルパークの未設置遊具の状況と今後について

● あんなかスマイルパークの未解決事項の見直しについて

● 学童クラブの入所状況と定員超過への対応について

● 生活保護申請時の親族への扶養

照会について

【衛生費】

- 新型コロナウイルス感染症の対策及び人権擁護に関する条例に基づく支援施策について
- 市内コンビニエンスストアへのAED設置状況と24時間対応AED設置への考えについて
- すい臓がん検診に対する補助への考えについて
- 不妊治療費助成金事業拡大の詳細と周知について
- 住宅用スマートエネルギーシステム設置補助金の概要と県事業との連携の考えについて
- 市内浄化槽の現状と合併処理浄化槽普及への取り組みについて
- 合併処理浄化槽転換事業における市内業者との連携について
- 高齢者ゴミ出し支援について
- ごみ削減に向けた周知とペットボトル等行政回収の進捗状況について
- 西松井田駅無料駐車場の整備状況と賃貸料の推移について
- 信越線沿線の駐車場整備への考えについて

【農林水産業費】

- 地産地消対策補助金の取り組みについて
- 農林水産省の第4次食育推進基本計画（案）に対する取り組みについて
- 補完作物定着促進事業補助金の対象品種と補助対象外の奨励品種について
- はばたけ「ぐんまの担い手」支援事業補助金、強い農業・担い手づくり総合支援交付金の概要と支援対象者の営農継続状況について
- 人・農地対策事業の概要とアンケート調査の結果について
- ぐんまシルク国際アカデミー調査研究事業の概要と養蚕団体育成の取り組みについて
- 園芸用廃プラスチック適正再生処理事業補助金と農業青年育成事業補助金の廃止理由と再検討の考えについて
- 用水路の落下防止、冠水対策について
- 有害鳥獣対策における地域組織の活動と発展に向けた支援について

● 森林経営管理事業の進捗状況と今後の予定について

【商工費】

- 事業所等感染症対策支援補助金の概要について
- キャッシュレス決済やポイント制度に対する考えについて
- テレワーク拠点開設支援補助金の概要とワークショップ研究への取り組みについて
- 市観光機構の自立と地域を巻き込んだ活動について
- モンベルフレンドエリアの事業効果と今後について
- 安中駅前トイレ改修の詳細と財源について
- 安中駅前整備の考えについて
- 八風平キャンプ場指定管理の経過と成果について
- 碓氷峠の森公園オートキャンプ場土地取得の概要と今後の計画について
- 群馬デスティネーションキャンペーンの今後について
- 西毛広域幹線道路の進捗状況と今後について
- 築瀬沢流路工の整備概要と工期

【土木費】

- 西毛広域幹線道路の進捗状況と今後について
- 築瀬沢流路工の整備概要と工期

● 景観計画策定事業の進め方と太陽光発電施設への考えについて

● 米山公園整備の市民からの意見とスケートボード場、河川敷の整備について

● 米山公園整備の全体像と植え込みの整備について

● 危険ブロック塀等撤去補助金の概要と今後について

● 住宅リフォーム事業費補助金の募集方法について

● 防災行政無線事業委託料の詳細について

● 災害時緊急情報配信サービスの概要について

● 安中市メール配信サービスの多言語化への考えについて

● 国土強靱化地域計画の概要と女性視点の取り入れについて

● 国土強靱化地域計画の今後のスケジュールと策定後の運用体制について

● コロナ禍での避難所運営と乳児用液体ミルクの準備について

● 総合防災訓練の概要とテーマについて

● 総合防災訓練の概要とテーマについて

● 総合防災訓練の概要とテーマについて

● 総合防災訓練の概要とテーマについて

【教育費】

- 35人学級への方針について
- 自転車乗車中のヘルメット着用努力義務化と自転車保険義務化への対応について
- 学校指定ヘルメットの状況とヘルメット購入費助成への考えについて
- パートナリシップ宣誓制度制定後の人権教育とLGBTQに関する研修等の取り組みについて
- 英語教育指導事業の減額理由について
- 外国語指導助手ALTの通常体制での運用見込みについて
- GIGAスクール事業の教員への指導支援について
- 学校と家庭を結ぶオンラインでの取り組みについて
- スポーツセンターこども広場の遊具改善について
- 安中市文化センター駐車場整備の概要と今後について
- 歴史・文化の魅力発信事業補助金の概要と経緯について
- 歴史の道整備事業委託料の詳細について
- 学習の森の西毛広域幹線道路に

あわせた活用と平日利用者増に向けた考えについて

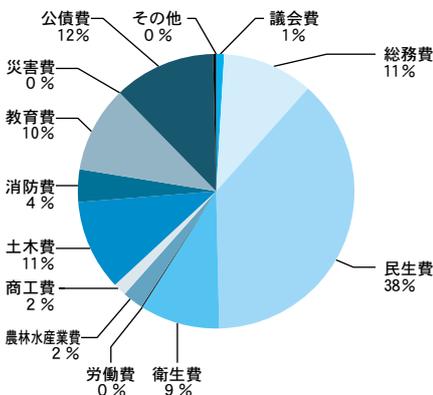
- 松井田文化会館大ホールトイレ改修工事の詳細と屋外トイレ改修の考えについて
- 安政遠足の看板設置の詳細と効果、他の周知方法について
- スポーツセンター駐車場整備の概要とアーチエリー場、弓道場の新設事業について
- 学校給食自校方式に至った経緯とセンター方式移行への考えについて

- 原市小学校給食施設改修の概要と今後の計画について
- 食物アレルギー対応の改善や弁当持参児童の負担軽減について

【諸支出金】

- 土地購入の理由と詳細について

一般会計歳出の割合



一般会計歳入

- 市税の減額理由について
- 法人事業税交付金の減額理由について
- 新型コロナウイルス感染症対策 地方税減収補てん特別交付金の概要について
- 地方交付税交付金の状況について
- 公営住宅使用料滞納者への対応と第三者による滞納金回収の検討について
- 地方創生臨時交付金が計上されていない理由について
- 在宅すこやか生活支援事業補助金減額への対応について
- 財政調整基金の運用計画と経常収支比率について



一般会計反対討論

コロナ感染症が収束の見通しが立たない中で、国や県などの政策の影響が出ています。小さな福祉サービスが切り捨てられようとしています。在宅老人福祉対策へのすこやか支援事業で、訪問理美容サービスが年4回から3回に、福祉医療費助成制度から、重度心身障がい者などを、所得制限の導入で除外しようとしていること。民間に委託してきたミニデイサービス事業が廃止され、いきいきサロン事業に移行されようとしています。すべてのサロンでこれを肩代わりできるわけではありません。何らかの介護予防対策が必要です。園芸用廃プラスチック適正処理補助金が削除されました。コンニャク農家は、「プラスチックの処分」1戸当たり、約5万円払っています。世界では海洋プラスチックごみ問題に真剣に取り組みようとしている中、行政が後押しをやめることは、これに逆行することであり、まったく理解できません。

※賛否の分かれた議案のみ掲載しています。そのほかの議案は、全員の賛成で決されました。

令和3年第1回定例会 議員個人の賛否結果一覧表

議案名	議席番号 議員名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	結果
		金井久男	櫻井ひろ江	松本次男	金井登美雄	長嶋陽子	武者葉子	小林克行	佐藤貴雄	小林訂史	遠間大和	壘次雄	巽久男	高橋由信	柳沢吉保	小川剛	柳沢浩之	今井敏博	吉岡完司	奥原賢一	田中伸一	
議案第12号 安中市職員定数条例の一部を改正する条例について		×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
議案第15号 安中市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
議案第18号 安中市介護保険条例の一部を改正する条例について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
議案第38号 第2期安中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
議案第50号 令和3年度安中市一般会計予算		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
議案第51号 令和3年度安中市国民健康保険特別会計予算		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
議案第52号 令和3年度安中市後期高齢者医療特別会計予算		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決
議案第53号 令和3年度安中市介護保険特別会計予算		×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	可決

※議長は、採決に加わらないため「-」としています。 【○：賛成 ×：反対 除：除斥 欠：欠席】

第1回定例会 人事関係議案

教育長及び教育委員会委員の任命、固定資産評価審査委員会委員の選任について、それぞれ同意しました。

●教育長

磯部

竹内 徹

●教育委員会委員

大竹

中島 卯

●固定資産評価

審査委員会委員

安中

須藤 一郎

松井田町横川

坂田 精一

安中

立川 美恵子

第1回定例会 人事関係以外の議案

●専決処分承認を求めることについて

令和2年度安中市一般会計補正予算(第9号)

新型コロナウイルスワクチン接種事業のための追加補正などです。

●専決処分の承認を求めることについて

新型インフルエンザ等対策特別措置法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

●群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について

群馬県市町村公平委員会を共同設置する地方公共団体への加入について

●群馬県市町村公平委員会の共同設置に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

老朽化した公共施設等の整備に要する財源をあらかじめ確保する基金を設けるため条例を制定するものです。

●安中市農業用ため池の保全に関する条例の制定について

農業用ため池の適正な管理と保全、多面的機能発揮の促進により安全安心の確保と自然環境保全を図るため条例を制定するものです。

- 安中市事務分掌条例等の一部を改正する条例について
令和3年4月1日から安中市の行政組織が改編されることに伴い、条例の一部を改正するものです。
- 安中市職員定数条例の一部を改正する条例について
- 安中市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について
- 安中市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について
業務内容に危険を伴う有害鳥獣捕獲及び高所作業について、特殊勤務手当を新設するため条例の一部を改正するものです。
- 安中市福祉医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例について
- 安中市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 安中市高齢者生活支援事業費用徴収条例の一部を改正する条例について
- 安中市介護保険条例の一部を改正する条例について
- 安中市消費生活センター条例の一部を改正する条例について
安中市消費生活センターでの消費生活相談の受付時間延長等、市民サービスの向上を図るため条例の一部を改正するものです。
- 安中市小口資金融資促進条例の一部を改正する条例について
- 安中市道路占用料徴収条例の一部を改正する条例について
- 安中市法定外公共物の管理に関する条例の一部を改正する条例について
- 安中市都市の低炭素化の促進に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例について
- 安中市建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例について
- 安中市市営住宅等設置条例の一部を改正する条例について
- 安中市市営住宅等管理条例の一部を改正する条例について
- 安中市消防団員の定員、任免及び給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 安中市原市第一学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
度に関する規定を追加するため条例の一部を改正するものです。
- 安中市あんなか第一学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市原市第二学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市ごうばら学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市磯部学童クラブ公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市障害児者生活サポートセンター公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市在宅重度心身障害者等デイサービスふれあいの家公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市舞茸等生産施設公の施設の指定管理者の指定について
- 安中市農産物直売所公の施設の指定管理者の指定について
- 碓氷峠の森公園の施設の指定管理者の指定について
- 第2期安中市まち・ひと・しごと創生総合戦略の策定について
- 債権の放棄について
- 債権の放棄について
- 市道路線の廃止について
- 市道路線の認定について
- 令和2年度安中市一般会計補正予算(第10号)
- 令和2年度安中市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
- 令和2年度安中市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)
- 令和2年度安中市介護保険特別会計補正予算(第3号)
- 令和2年度安中市水道事業会計補正予算(第2号)
- 令和2年度安中市下水道事業会計補正予算(第2号)
- 和解について
- 令和2年度安中市一般会計補正予算(第11号)

議員提出議案

- 安中市議会委員会条例の一部を改正する条例について

議会改革特別委員会の

中間報告を行いました

本委員会は、開かれた議会の実現に向けて、議会改革の方策を調査研究するために、令和元年9月24日に設置されました。

当初は、市民の広く多様な意見を把握するための「意見交換会」、大規模災害時に、市民の生活を守るための活動ができるよう、議会としての「災害対応」の2点を優先し協議してきました。

「意見交換会」については、早期に開催する方向で検討してきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、市民と直接対話することは難しいと判断しました。今後感染状況を見極めながら慎重に検討していきます。

「災害対応」については、「安中市議会災害発生時対応要領」を制定し、災害時に、議長を本部長とする支援本部を設置することができるようになりました。この要領には、災害情報の伝達や避難所等への調査協力、国や県への要望

活動の調整、安否確認や地域の防

災活動への協力などが規定されています。また、災害時における

「電話連絡網」や「無料通信アプリを活用した連絡網」を作成しました。これらの整備により、災害時には議員として、より具体的な活動ができ、市民の安全を守る行動がとれると確信をしています。

その他、書類の押印廃止や議員定数の見直し、議会のICT化などについても、今後調査研究していきます。



安中市議会災害発生時対応要領

庁舎建設等特別委員会の

中間報告を行いました

本委員会は、新庁舎建設に関する諸般の審査や調査を行い、その建設促進に寄与することを目的に令和元年12月（第4回）定例会において10人の委員をもって設置されました。以来、コロナ禍の中、本日に至るまで15回にわたり委員会を開催し、積極的に調査研究を重ね、課せられた任務に対しさまざまな角度から総合的に議論を進めてきました。このたび、次の3項目について取りまとめました。

まず、「新庁舎の必要性」について、現在の本庁旧庁舎は築後60年、中庁舎は築後50年が経過し、老朽化に加え、耐震に著しい問題があり、建て替えが急務です。また、本市は分庁舎が多く、窓口業務が分散し、来庁者に多大な不便を来しています。さらに、今後の行政運営の簡素・効率化等を図り、市民の安全安心を守るため、防災機能を備えた本庁舎の建設は早急に推進すべきです。次に、「新庁

舎の建設位置」について、庁舎を

核としたまちづくりを見据えた場合など、様々な見地から総合的に勘案すると、新庁舎の位置は現在地及び旧安中高校跡地に加え、その他の場所として新たな場所も視野に入れるべきです。そして、

「新庁舎の建設手法と財源」について、建設手法を慎重に選択し、民間活力導入も視野に、財源確保に努め、建設費用が過度の将来負担とならないよう留意すべきです。以上が本委員会の中間報告です。



庁舎建設等特別委員会で講師を招いて行われた講演会

群馬県へ緊急要望書を提出しました

新型コロナウイルス感染症により 影響を受けている飲食店等の支援について

群馬県では「社会経済活動再開に向けたガイドライン」の警戒度が4（令和3年2月19日当時）であり、飲食店等への営業時間短縮要請の対象外である安中市でも影響が大きく表れていました。不要不急の外出自粛が呼びかけられ、少人数での会食なども減少し、飲食店をはじめとするさまざまな業界は通常営業を続けているものの、このような状態が続けば経営破綻になりかねない現状にありました。

令和3年2月12日に安中飲食店組合等から新型コロナウイルス感染症のため経営に影響が出ていることから支援を求める要望が市長と議長へ提出されました。そこで、執行部と連携して安中市から群馬県へ緊急要望することとなり、令和3年2月19日に群馬県知事及び群馬県議会議長あてに安中市長及び安中市議会議長の連名で緊急要望書を提出いたしました。

議会の映像配信

議会（本会議）の様子をご自宅のパソコンやお手持ちのスマートフォン・タブレット端末からもインターネット中継でご覧いただけます。過去の議会映像もインターネットの録画中継で見ることができます。なお、映像配信は安中市のホームページ、安中市議会の議会展中継へアクセスしてください。



このコードからも安中市議会のホームページにアクセスできます。

次の定例会（予定）

次の定例会市議会は、6月11日から6月24日までの14日間の会期で開催される予定です。

- ◇ 11日 本会議 開会 議案の上程等
- ◇ 21日 本会議 一般質問
- ◇ 22日 本会議 一般質問
- ◇ 24日 本会議 委員長報告 採決等、閉会

編集後記

若葉の緑も芽吹き爽やかな季節を迎えました。

令和3年第1回定例会も新型コロナウイルス感染症予防対策として、こまめな換気や消毒の励行、マスクを着用しながら開催しました。

新年度予算は、新型コロナ対策をはじめ4月末にオープン予定の多世代交流拠点「あんなかスマイルパーク」管理運営事業費や災害時の緊急情報入手が困難な市民への音声電話での情報発信等、多様な施策の予算を活発に慎重審議しました。今後も議会だよりが皆さまと議会の橋渡しになれるよう、より「読んでいただける議会だより」を目指します。（小川）

連絡先	
安中市役所	議会事務局宛
☎ 382-1111	内線 1349番
編集委員	
◎櫻井 ひろ江	
○長嶋 陽子	
松本 次男	金井 登美雄
小林 克行	小林 訂史
巽 久男	小川 剛